

NGO「ADESOC」が運営している『ウムチヨムイーザ学園』は、貧しい子ども達も学ぶことができる学園です。大人のための自立支援も視野に入れた活動もしています。現在まで、多くの方々のご協力によって、校舎は、2001年9月に2教室で開校することができ、現在15教室を建設することができました。2008年1月には初めての小学校卒業生18人全員が各地の中学校に入学することが出来、2018年度まで325人の子ども達が夢に向かって巣立っていきました。

最貧困地域への支援を始めました。2017年7月より、ルワンダ北部に位置するミヨベ地区の子ども達の栄養状態改善と学べる環境づくりに取り組んでおります。

本会は貧しい子どもでも学べるように『ウムチヨムイーザ学園』の子ども達への就学援助及びルワンダ国内の教育支援を続けております。

この大きな期待に応えるためにも、壮大な夢に向かって、長い年月をかけて、1歩1歩進んでいきたいと思えます。

### ♡ 活動支援のお願い ♡

○学園及びルワンダへの教育支援  
(本会の運営費も含みます。)

♡月500円からのゆうちょ自動払込寄付

**Yahoo募金! 募集中!!**

詳しくは、ルワンダの教育を考える会のホームページをご覧ください。

## 会員募集中!

正会員年会費 1口 5,000円

(会の企画する活動に参加して下さる方)

賛助会員年会費 1口 5,000円

(資金面で援助して下さる方)

◎ 入会特典: 1年間通信を送付 ◎

郵便振込口座 02290-0-97126

NPO法人ルワンダの教育を考える会

NPO法人ルワンダの教育を考える会

理事長 永遠瑠 マリールイズ

〒960-8036

福島県福島市新町8-21

TEL 024-563-6334

FAX 024-563-6335

http://www.rwanda-npo.org/

e-mail info@rwanda-npo.org



### 入会申込書

会の目的に賛同し下記のとおり入会します。

氏名

〒

住所

電話番号

正会員 賛助会員

年会費 口

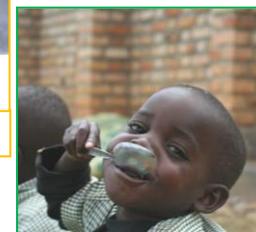
金額 円

教育は平和と発展の鍵!

NPO法人  
ルワンダの教育を考える会



ウムチヨムイーザ学園



ルワンダ北部ミヨベ地区  
で出会った子ども

RWANDA  JAPAN  
~ SINCE 2000年10月09日 ~

2019.7改定

# ルワンダの悲劇から学んだ 教育の大切さ

とわり  
永遠瑠 マリールイズ

私はルワンダの内戦という辛く悲しい体験の中から命の尊さ、平和の大切さを身をもって学びました。

内戦で心身ともに傷ついたルワンダの子ども達に、教室で学びながら、夢を取り戻してほしいという願いのもとに、ウムチョムィーザ学園(幼稚園・小学校)をルワンダのキガリに建設しました。現地では、「ADESOC」というNGOが学園の運営を担当しております。

本会ではウムチョムィーザ学園の支援を継続しながら、さらにルワンダの貧困地域の子どもの教育支援活動にも取り組んでいます。

貧しい家庭の子ども達の夢の実現までには、まず人として食事面・衛生面での保障、親への自立支援等課題は山積みです。

これからも、平和な世界を築けるように、未来ある子ども達の健やかな成長を願って一歩一歩活動していきたいと思っています。

皆様のご理解とご協力をお願いします。

## 本会の目的

この法人は、多くの尊い人命が失われたルワンダの内戦を歴史の教訓として、「教育は平和と発展の鍵」という理念のもと、未来を担う子ども達に対して、広く教育の機会を与え、民族や宗教・政治思想にとらわれることなく、その人らしく生きていくための、様々な教育支援事業を行い、世界の平和と発展に寄与するとともにその理念を広めることを目的とする。

2016.5 総会決定

## おもな活動

### 命

と平和、教育の大切さを伝える

講演活動

ルイズが自分の体験を通して①命の尊さ②教育の尊さを語りかけます。あたりまえと思っていた日本の平和がどれほどありがたいものか、一緒に考えてみませんか。共に活動しているメンバーの声も聞けます。



講演中のルイズ

## 異文化理解のためのイベント開催

本会を理解していただくために様々なイベントに参加したり、コンサート等を開催しています。



算数指導力向上プロジェクト報告  
給食支援の報告

## 民芸品の販売

このカードは、ルワンダのバナナの木の皮を使って1枚ずつ、手作りしたものです。これ以外にルワンダのコーヒー、紅茶等も販売しています。現地の人々の自立支援、教育支援資金の創出になります。

